

# 蒜高タイムズ



第59号  
毎月25日発行  
H21.2.27  
蒜山高校  
教務課

## 卒業生へのメッセージ

・オムロン創業者 立石一真の言葉を贈ります。

『最もよく人を幸せにする人が最もよく幸せになる』  
これが、七十余年におよぶ人生を振り返って得た結論  
であり、同時に私の信条信念である。』

(鳥取哲郎)

・偉大なものはすべて単純である

ロマン・ロリン

(菱川靖人)

・無限の可能性の実現に向けてためめめ努力を。これから、長いマラソンのスタートです。

(三貴志)



・卒業おめでとうございます。君らにとってこれからが本当の人生の長い道のりの始まりです。その道程で、苦難と幸福が混交して繰り返されることでしょう。むしろ、苦難の方が多くて、生きることに、そんなものです。でも、君の夢をあきらめないでください。挫けないでください。そのつど、時間の助けもあつてなんとか乗り越えられれば、真の幸福を味わえるものです。物質的には、先のない時代になってしまいました。そんな時代を生きていかなければならないのは大変です。しかし、だからこそ自分を見つめて、考えて、人間として本当に大切なものは何かを見いだしていくことが、君らに求められる未来への課題です。

(植田恭正)



・「運命の出会い」といふ言葉があります。僕はこの言葉を好きではありません。「いつか思いつかいます。じゃあ「運命の出会い」ではない「出会い」ってあるの？そんなものはありません。数え切れないほどの奇跡が幾重にも重なって、人はやっと出会えるのです。出会いなんてものは全部運命です。わざわざ「運命の」といふ形容詞を付ける必要はありません。好きな人との出会いも嫌いな人との出会いも運命です。両親、家族、友人、恋人、先輩、後輩、地域の人々、そして卒業生三十一人、それぞれの出会いも運命です。これから死ぬまで続いていく人生で、一つ一つの出会いが運命です。どうか「出会い」を大切にしてください。卒業おめでとうございます。

(川口哲朗)



・目を閉じて、今、君たちがお礼を言いたい人の顔を思い浮かべてください。何人の顔が浮かんでも構いません。ただし、その中にお父様やお母様の顔が浮かばないようでは、駄目です。「大学の卒業式で学長からいただいた、忘れられない祝辞です。この世に存在するのは、あつて当然ではないもの、居て当然ではない人ばかり。だからこそ「有り難い」といふ言葉がある」といふことを、この先たくさん実感してください。世界は広いよ。卒業おめでとう。』

(林原直子)

・卒業おめでとうございます。これからのみんなの生きる道で辛い事もありますが、その中には、またその先には必ず楽しい事や嬉しい事があります。だから辛い事から逃げずに目を背けずにごんごんと挑戦して、ごんごんと失敗して、ごんごんと成長して下さい。みんなが成長した姿をいつか見られる事を楽しみにしています。

(吉川英明)

・失敗なんて恐れない・・・それがいつかは成功する秘訣。「自分」を創るのは自分自身です。勇気を持って自分づくりに励んでくださいね！

(佐藤優子)

・人は一生涯成長し続ける存在です。成長の内容やスピードは人それぞれですが、それで良いのです。その時々自分の課題と向き合い、一生涯成長し続けください。

(稲岡未来子)

・卒業おめでとう。とつとつこの日がきてしまいました。少し、寂しい気がします。今後の君たちの人生において「何事にも感謝する気持ち」を忘れず、いろいろな人との出会いを通して、より一層成長してってください。

(矢部大輔)

・多くの人と話し、多くの本を読み多くの失敗と成功を繰り返すことで広い世界を知って下さい。

(若田俊之)

・ひと見るもよし ひと見されるもよし われは咲くなり  
「渡辺和子著作集」より

(小松徹)

・前と同じでよかつたら、未来なんかやつてこないよ。君なら  
できる。君ならきつとできる。君ならできないわけがない、君なら  
ぜつたいできる。君はきつとやりとげるよ。

(十居吉幸)



・卒業おめでとうございます。広い世界を見て、いろんな経験をしてくださいます。そして、失敗もしてください。経験と失敗は、いずれ咲かせる「自分」といふ名の花の肥料です。大きな世界で、大きな人間になってください。

(山下佳則)

・初めて一人での生活となる人も多いと思いますが、まずは『健康が第一』です。体に気をつけて、自分の選んだ道に向かって進んでください。一段と成長した姿を見るのを楽しみにしています。卒業おめでとう！

(美甘あや子)

・卒業おめでとうございます。これから新しい生活(冒険)へ向かう皆さんに一言、「あきらめたらそこで終わりですよ。」「何事もあきらめるとは簡単です。自分の目標に向かつて、あきらめが悪い人」になってください。

(西山慎吾)

・赤木キャプテンは言いました。「基本がどれほど大事かわからんのか？タンクができれば何だろうが、基本を知らん奴は試合になったら何もできやしわんだー」。井上雄彦地味でも、くらべても、それぞれの世界で基礎を身につけて下さい。

卒業おめでとう。』

(小川倫弘)

・石の上にも三年以上座るとは」

(祇園祐司)





どんな環境であっても「感謝の心」を忘れないでほしいと思います。感謝の気持ちが大きな力を発揮させてくれるはずですよ。不満を口にするのはなく、感謝する心を持って過ごせば明るい未来が待っています。卒業おめでとう。

(片山輝幸)

卒業おめでとうございます。人から、事象から、自然から、たくさん実感してください。世間の価値観ではなく、実感から出てくる自分の価値観を持って、お互いに「格好いい大人」になりましょうね。

(友金千恵美)

「素直なより生むが身し」大丈夫やってみんないい！

(水本美由紀)

変えられるものを変えていくという勇気、変えられないものを受け入れる広い心。その二つを見極める力を備えること。古代インディアンのお教えたそうです。

(木村哲也)



卒業おめでとうございます。私は、みんなのことが大好きで、みんなと過ごすこの二つた二年間は本当に楽しくて、キラキラしていて私の中にずっと残っていきたく思います。これから先の人生、いろいろな出来事が起こります。偶然の出来事、必然の出来事、楽しいこと、苦しいこと、たくさんを経験するでしょう。でも、他人の前では強い自分でありたい、いいところしか見せたくない、弱い人間なんてかっこわるいと思うかもしれませんが、かっこわるくないです。全然、人間はみんな弱いと思います。だから、人はひとりでは生きていけない、ひとりでは生きていけない(ダメ)です。自分のまわり全員に自分の弱さや醜さを見せるとは言わないし、その必要もありません。これからの人生で自分のそういうところをさらけ出して、それを理解して支えてくれる人に出会えば、その人が異性でも同性でも、あなたはあはれです。これからいろいろな経験を積んでいってほしいように思っています。

(野島真由美)

未来はだれにも見えないもの。何かがあるかもわからない。それでも前に進んでいけばきっといいことがあるはず。つらいことがあっても汝の扉をノックしつづけてくれる未来をつかんでほしい！ P.S 私の授業で学んだこと、忘れないでね。

(児玉敏康)

卒業おめでとうございます。皆さんにたくさん素敵な出来事がありますように。時には大変なこともあるかもしれませんが、しかし、そこでも人生は続きます。悲観的に未来を考えると、目標にたどりつたための方法を考えてみて下さい。きっと、勇気がわいてくると思います。

(中島裕子)

消費者教育講座(二月十三日)

二月十三日(金)、家庭学習日と三週間ほど経過した三年生が久しぶりに登校しました。

岡山弁護士会の大山知康先生より「消費者契約の危険性とその対応方法」というテーマで契約の種類や契約解除の方法、クレジットカードの仕組みや悪質商法の事例などを説明していただきました。車を運転する以上は法的に定められている自賠責保険への加入はもろろんのこと、任意保険に加入しておくことが大事だということも話してください。自動車免許取得を控えた三年生が身近に感じられる話題も交えてくださり、消費者契約の危険性は、決して他人事ではありません。悪質な手口の被害に遭うこともあれば、自分自身でお金の管理がきちんとしてできず失敗することもあります。卒業後は親元を離れ、岡山市内や県外で一人暮らしをする生徒もいますので、今回の話をしっかりと留めておきましょう。おいしい話は向こうからやって来たりしません。「何かを得るためには努力を惜しまない」これを忘れず生活すれば、きっと自分のことは自分で守れると思いますよ。



生活科学コース活動報告

お茶会(二年生)  
一月二十日(金)のフードデザインの時間に二年団の先生方をお招きして、お茶会を開きました。日頃お世話になっている学年団の先生方に感謝の気持ちを込めて作ったお菓子を食べて頂くという企画です。作ったお菓子はチーズケーキ、アイス、チョコクッキー、いちご大福でした。

お茶会は井手君の司会で始まり、とても和やかに生徒と教員の間で色々な話をする事ができました。この一年間での成長した様子が感じられる会となりました。

社会人講師活用事業

・ 蒜山の郷土料理(三年生)

昨年、十二月十日(水)のフードデザインの授業では長鋒先生に来ていただき、「蒜山の郷土料理」(手打ちうどん、おぼろ豆腐、大福)を教えてくださいました。うどんは「こし」をだすために袋に入れて足で踏み作業を何回も繰り返すという本格的なものでした。生徒達はとても楽しんでいました。試食の時には長鋒先生が作って来てくださった蒜山おこわ等もいただきました。校長先生にも食べに来ていただきました。校長先生は、うどんのレシピを教えてくださいました。校長先生のうどんが食べられる日をいつの日か楽しみにしています。

・ 牛肉・乳製品を使った料理(二年生)

一月十七日(火)のフードデザインの授業ではジャージーランドの大江料理長にいただきました。ジャージー牛・乳製品を使った料理(ローストビーフサラダ、ドライカレー、クレープ)を教えてくださいました。大江料理長が見せてくださった包丁さばきやクレープを焼く手つきなどに二年生は皆、尊敬のまなざしで見ました。自分も同じようにと頑張る努力していた生徒もいました。

最後に大江料理長がチーズフォンデュを作ってくださいました。レシピはもちろんです。ジャージー牛はおいしいなあと改めて実感しました。今日作ったものを来年の文化祭で作ると言うような話も、どうなるかは未定ですが、ご期待ください。

講師の先生方、本当にお忙しい中、親切に指導していただき、ありがとうございました。



3・4月の予定

3月

- 1日(日) 卒業式
- 2日(月) 代休
- 3日(火) 普通授業(~6日まで)
- 10日(火) 入試準備(生徒登校禁止)
- 11日(水) 一般入試(生徒登校禁止)
- 12日(木) 一般入試(生徒登校禁止)
- 17日(火) 1・2年生進学補習(~19日まで)
- 19日(木) 終業式
- 23日(月) 学年末休業(~3/31日まで)
- 27日(金) 新入生オリエンテーション

4月

- 1日(水) 学年始め休業(~4/7まで)
- 8日(水) 新任式・始業式・服装検査
- 9日(木) 入学式・部活動オリエンテーション
- 10日(金) 身体測定・転退任式
- 16日(木) ~17日(金) 1年生宿泊研修

片山輝幸 先生 トキめき新鳥国体  
成年男子C 5km クラシカル  
第4位 おめでとう



お願い ☺  
新聞をご覧になられた感想、ご意見などありましたら下記までお願いいたします。  
蒜山高校 Tel:66-2016 (担当 土居)  
e-mail: hiruzen07@pref.okayama.jp

